

令和7年度 支え合いをひろげる 住民主体の生活支援フォーラム 開催要綱

1. テーマ

孤独・孤立を防ぎ、地域で支え合う社会へ

2. 趣 旨

今日、社会構造の変化に伴い高齢者・単身世帯や困りごとを有する世帯が増加する一方で、住民同士のつながり意識の希薄化、地域活動の担い手の減少など、地域社会の中で互いに支え合う力の低下が危惧されています。

本フォーラムでは、助け合い活動団体、NPO、社協、行政、そして私たち一人ひとりが連携し、地域で支え合う社会を築くためのヒントを探ります。

居場所づくり、見守り活動、心のケアなど、多岐にわたる孤独・孤立に対するアプローチを共有し、これからの助け合い活動の新たな可能性を拓きます。

3. 主 催 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

4. 共 催 住民参加型在宅福祉サービス団体全国連絡会 一般社団法人 全国食支援活動協力会 特定非営利活動法人 全国移動サービスネットワーク

5. 開催日 令和7年 10月20日（月）

6. 会 場 オンライン会議（ZOOM 内） ※WEB 視聴により開催

7. 参加対象

- ・生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）
- ・住民主体による生活支援のサービスや活動に関心のある方
- ・助け合い活動、生活支援サービスを行う NPO、ボランティア団体、関係団体
- ・生協、農協、社会福祉協議会等関係者
- ・行政・自治体関係者

8. 参加定員 400 名

9. 参加費 2,000 円

10. 申込締切 令和7年 10月 14日（火）

※締切日以降も、定員に達するまで申込をお受けします。

11. プログラム

時 間	内 容
13:30～13:35	開会・オリエンテーション
13:35～14:15 (40 分)	基調提起： 「第四の縁」～共感と関心で築く新たなつながり～ 地縁、血縁、社縁といった従来のつながりが弱まる現代社会において、制度の隙間からこぼれ落ちてしまう人々が増加しています。本フォーラムでは、そのような状況に対し、共通の興味・関心や思いを分かち合うことから生まれる新たなつながり、「第四の縁」に着目します。 「第四の縁」は、従来の縁に代わる、あるいは補完する形で、孤立しがちな人々を支え、社会とのつながりを再構築する可能性を秘めています。 本フォーラムを通じて、「第四の縁」の意義や可能性について理解を深めるとともに、具体的な事例や活動を紹介し、参加者それぞれの地域や分野における実践へのヒントを提供することを目的とします。 登壇者： 竜王 真紀 氏 （滋賀県・みんなで e-こうか／甲賀市役所 地域共生社会推進課）

14:15～15:30 (75分)	パネルディスカッション： 【登壇者】 (1) 諸橋 克哉 氏 (新潟県・長岡市社会福祉協議会 地域福祉課 主任) (2) 橘 ジュン 氏 (東京都・特定非営利活動法人 BOND プロジェクト 代表) (3) 田中 俊之 氏 (滋賀県・おっちゃんのおむすび商店 代表) 【コーディネーター】 平野 覚治 氏 (一般社団法人全国食支援活動協力会 専務理事)
15:30～15:40 (10分)	休憩
15:40～16:10 (30分)	グループ討議： 〈自己紹介／感想共有／パネラーへの質問〉
16:10～16:30 (20分)	質疑応答・まとめ
16:30	閉会

12. 申込方法

住民参加型在宅福祉サービス団体全国連絡会ホームページの「申込フォーム」からお申込みください。

<https://www.sankagata.net/> **住民参加型在宅福祉サービス団体全国連絡会**で検索

※ZOOMの入室用URL及び当日の資料については、お申込み時のメールアドレス宛に10月17日（金）までにお知らせいたします。

13. 個人情報の取り扱い

「参加申込書」に記載された個人情報は、運営管理の目的のみで使用し、他の目的で使用することはありません。

個人情報の管理については、全国社会福祉協議会「個人情報の保護に関する方針（プライバシーポリシー）」に基づき適切に行い、無断で第三者に提供することはありません。

<フォーラムの内容に関するお問い合わせ先>

全国社会福祉協議会 全国ボランティア・市民活動振興センター（担当：相澤、由利）

〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル

TEL. 03-3581-4656 FAX. 03-3581-7858

Eメール sankagata@shakyo.or.jp